

# ウィルコム の各種サービス

留守番／着信転送サービスの利用 ……252

分計サービス（有料）の利用 ……254

国際ローミング（お申し込み必要）の利用 ……256

## 留守番／着信転送サービスの利用

電話に出られない状況に備えて、ウィルコムでは「留守番電話サービス」および「着信転送サービス」を行っています。

### ご注意

- 留守番電話サービスと着信転送サービスは同時にご利用になれません。必要に応じてサービスを切り替えてご利用ください（→P.253）。

## 留守番電話サービス（有料）

電源を切っているときやサービスエリア外にいるとき、すぐに電話に出られないときなどに、ウィルコムの留守番電話センターがお客様に代わってメッセージをお預かりするサービスです。

メッセージの最大録音時間は1件あたり約60秒、最大保存件数は20件です。メッセージは約73時間保存されます（保存延長も可能）。

詳しくは、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

### ご注意

- 留守番電話サービスをご利用いただくには、あらかじめウィルコムへのお申し込みが必要です。
- 留守番電話サービスは、電話機本体の留守番電話（→P.64）とは異なりますのでご注意ください。本体の留守番電話では、電源を切っているときやサービスエリア外でメッセージを録音することはできません。

## 着信転送サービス（無料）

電源を切っているときやサービスエリア外にいるとき、または通話中のときに、かかってきた電話を他の電話に転送するサービスです。転送先には他のウィルコムの電話機や一般電話、携帯電話などの電話番号を指定できます。

詳しくは、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

### ご注意


- 着信転送サービスをご利用いただくには、あらかじめ設定が必要です。
- 本機までの通話料金（本機の電源を切ったエリアまで／本機がサービスエリア外になる直前のエリアまで／通話中の本機まで）は発信者の負担となり、転送先までの通話料金はご契約者の負担となります。転送先の電話が応答した時点でご契約者負担の通話料金が発生します。
- 海外など、一部、転送先に指定できない電話機があります。
- 転送先には、発信者番号や非通知理由が表示されません。

## 留守番電話／着信転送サービスの設定をする

留守番電話センターにダイヤルし、留守番電話サービスおよび着信転送サービスの切り替えや起動、停止、内容の変更をすることができます。

受付時間は5:00～24:00（年中無休）です。

### メニュー操作でダイヤルする

- 1 （メインメニュー）を押し、「基本設定」→「**6**留守番電話設定」→「**5**ネットワーク留守電操作」→「**2**サービス切替」の順に選択する

### 2 ガイダンスに従って操作する

### 電話番号を入力してダイヤルする

メニュー操作でなく、ダイヤル操作で留守番電話センターにかけることもできます。

### 1 本機から「143」（無料）にダイヤルする

### 2 ガイダンスに従って操作する

### メモ

#### ■一般加入電話や公衆電話からの操作について

プッシュ信号を送出できる電話機からも、サービスの切り替えや設定変更ができます。「0077-776」に電話をかけ、ガイダンスに従って操作してください。

#### ■暗証番号について

一般加入電話や公衆電話から設定の変更を行う場合は、サービス契約時に指定した暗証番号の入力が必要です。本機の暗証番号とは異なります。

暗証番号は、変更することができます。次の番号に電話をかけ、ガイダンスに従って操作します。

- ・ウィルコムから「143」
- ・一般加入電話や公衆電話から「0077-776」

## 留守番電話センターに保存されたメッセージを聞く

### 「センター留守電あり」が表示されているときに再生する

留守番電話センターでメッセージをお預かりすると、待受画面に「センター留守電あり」と表示してお知らせします。次のように操作して、メッセージを聞いてください。

### 1 待受画面で「センター留守電あり」を選択する

### 2 ガイダンスに従って操作する

### 補足


#### ●メッセージの有無を確認するには

次の操作により、メッセージの有無をより早く確認することができます。メッセージがある場合は、操作後「センター留守電あり」がお知らせ表示されます。

- ① 本機から「141」（無料）にダイヤルする
- ② 「ツー」という発信音のあと、電話を切る

### メニュー操作でメッセージを再生する

留守番電話センターにつながったら、ガイダンスに従って操作してください。

- 1 （メインメニュー）を押し、「基本設定」→「**6**留守番電話設定」→「**5**ネットワーク留守電操作」→「**1**留守再生」の順に選択する

### 2 ガイダンスに従って操作する

## ダイヤル操作でメッセージを再生する

本機から留守番電話センターにダイヤルして電話をかけ、メッセージを再生します。メッセージを聞く前に相手の電話番号を確認するか、メッセージだけを聞くかによって、ダイヤルする番号が異なります。

### 1 留守番電話センターの番号を入力する

相手の電話番号も聞く場合は

「\*9311」を入力する

メッセージだけを聞く場合は

「\*931」を入力する

### 2 を押す

### 3 ガイダンスに従って操作する

#### メモ

#### ■「\*9311」と「\*931」について

「\*9311」は「発信者番号読み上げあり」、「\*931」は「発信者番号読み上げなし」の番号です。

「メニュー操作でメッセージを再生する」(→P.253)は、「\*9311」にダイヤルする操作です。録音されているメッセージを再生する前に、録音した発信者の電話番号を読み上げます(発信者の電話機によっては、電話番号を読み上げられない場合があります)。

#### ■一般加入電話や公衆電話からの操作について

ブッシュ信号を送出できる電話機からも、メッセージを聞くことができます。「0077-780-931」に電話をかけ、ガイダンスに従って操作してください。

#### ■暗証番号について

一般加入電話や公衆電話からメッセージを聞く場合は、サービス契約時に登録した暗証番号の入力が必要です。本機の暗証番号とは異なります。




## 分計サービス(有料)の利用

ウィルコムでは、通話料金の請求先を2か所に分けることができる「分計サービス」を行っています。分計でない通話料はご契約者(主計先)への請求となり、分計で発信したときの通話料金は、あらかじめ登録した分計先への請求となります。ビジネスとプライベートの使い分けなどにご利用ください。

ご利用いただくには、あらかじめお申し込みが必要です。詳しくは、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

#### 補足

#### ●分計で電話をかけると

発信中および通話中の画面に  が表示され、通話を終了すると  が消えます。発信履歴には  が表示されます。

#### ご注意

●月額基本料金、付加サービス使用料金などは、主計先に請求されます。

●無料通話を含む料金コースをご利用の場合、分計利用分は無料通話に含まれません。

●次の機能では、分計サービスをご利用になれません。

- ライトメール
- Eメール
- インターネットサイト閲覧
- パケットデータ通信

## 分計で電話をかける

電話番号をあらかじめアドレス帳に登録し、分計発信を設定しておく方法と、発信するごとに分計の設定を行う方法の2通りがあります。


### 「分計発信する」のアドレス帳を使って分計発信する


分計で電話をかける頻度が高い電話番号は、あらかじめアドレス帳に登録し、「分計発信する」を設定しておく便利です(→P.86)。アドレス帳を検索したり、発信履歴や着信履歴を使ってこの電話番号に発信するだけで、分計発信ができます。

#### ご注意

- 「分計発信する」が設定されているアドレス帳を使って、分計でない発信をすることはできません。アドレス帳の一覧画面のメニューから「**4**発信」を選択するか、閲覧画面のメニューから「**4**発信」を選択し、「**1**発信」、「**2**184発信」、「**3**186発信」のいずれかを選択しても、分計発信となります。

### 「分計発信しない」のアドレス帳を使って分計発信する

発信時の操作により、分計で発信することができます。電話番号に「184」や「186」を付けた発信もできます。このとき、発信中および通話中の画面にはが表示されます。


- 1 アドレス帳を検索し、一覧画面で目的のアドレス帳を反転表示するか、閲覧画面で目的の電話番号を反転表示する
- 2  (メニュー) を押し、「**4**発信」を選択する
- 3 「**4**分計発信」、「**5**分計184発信」、「**6**分計186発信」のいずれかを選択する

#### 補足

- アドレス帳から電話をかけるには(→P.96)

### 電話番号を入力して分計発信する

アドレス帳を使わず、電話番号を入力して分計発信をするときは、1通話ごとに分計のための操作が必要です。電話番号に「184」や「186」を付けた分計発信もできます。

- 1 電話番号を入力する
- 2  (メニュー) を押し、「**4**分計発信」、「**5**分計184発信」、「**6**分計186発信」のいずれかを選択する

## 国際ローミング(お申し込み必要)の利用

ウィルコムの国際ローミングにお申し込みいただくと、台湾やタイ、ベトナムで本機をご利用いただけます。お申し込みのあと、本機での国(エリア)設定、ローミング情報の登録が必要です。利用できる国・地域/事業者なども含め、詳細についてはウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

本機を充電する際のACアダプタACW023Tは、AC100Vに対応しています。海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。

### ご注意

- 国際ローミングのご利用料金は、渡航される国・地域によって違います。また、ご利用料金コースにかかわらず、一律「基本料金」+「通話料」が発生します。詳しくはウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

## 国際ローミングの利用を申し込む

国際ローミングにお申し込みになると、通常のウィルコム電話番号のほかにローミング電話番号が取得できます。お申し込み後、約30~60分の間にお客様宛てのライトメールが送信され、これを受信すると、ローミング情報が自動的に本機に登録されます。

- 1 渡航前にウィルコムサービスセンターに申し込む
- 2 タイ、ベトナムの場合は、ライトメールを受信する

台湾の場合は、お申し込み時にローミング電話番号をお知らせします。ローミング情報を自動的に登録するライトメールは送信されません。

### 補足

- ローミングモード中にウィルコム電話番号宛ての電話を受けたいときは「ローミング先転送」をお申し込みください。

### ご注意


- タイ、ベトナムの場合は、ライトメールを受信すると国際ローミングの設定は完了です。ライトメールには、ローミング先での重要な情報が記載されていますので、ローミングが終了するまで削除しないようご注意ください。
- 台湾でご利用の場合は、ローミングモードの切替だけで利用できますが、ローミング電話番号を忘れないよう、ローミング電話番号を手動で登録します。詳しくは、「ローミング情報を手動で登録する」(→P.257)を参照してください。

## 国際ローミングを開始する




国際ローミングをお申し込みいただいた国・地域で本機をご使用になるには、ローミングモードへの切り替えが必要です。

[お買い上げ時]

■日本/ウィルコム

- 1  (メインメニュー) を押し、「基本設定」→「9 国際ローミング」→「1 国・地域/事業者選択」の順に選択する
- 2 国・地域/事業者を選択する
- 3 「はい」を選択する

### 補足

- ローミングモードに切り替えると  
台湾のときは待受画面に「 台湾」、タイのときは「 タイ」、ベトナムのときは「 ベトナム」が表示されます。
- ローミングモードでの時刻調整について  
ローミングモード時は、時差情報により本機の時刻は現地時間に合わせて自動的に調整されます。
- 日本に帰国した場合は  
国・地域/事業者の選択を「日本/ウィルコム」に変更してください。

## ご注意



- ローミングモードでは、次の機能はご利用になれません。
  - ・安全運転モードのネットワーク応答、ネットワーク応答／録音の切り替え
  - ・発信者番号通知機能（184、186）
  - ・分計発信
  - ・ライトメール送信・受信
  - ・Eメール自動受信
  - ・位置情報関連機能
  - ・通信中着信
  - ・ソフトウェア更新
  - ・完全消去・初期化

## ローミング情報を手動で登録する


国際ローミングお申し込み時に受信したライトメール、またはお申し込み時にお知らせする電話番号を利用して、手動でローミング情報を登録できます。

### 台湾のローミング番号を登録する

台湾のローミング電話番号を手動で登録します。


- 1  (メインメニュー) を押し、「基本設定」→「**9** 国際ローミング」→「**2** ローミング情報登録」の順に選択する
- 2 「**1** 台湾／大衆電信」を選択する
- 3 電話番号を入力し、 (確定) を押す

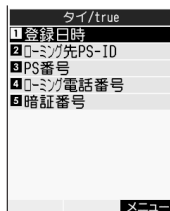
文字入力操作でコピー／カットした電話番号を登録する場合は

 (メニュー) を押し、「**1** 貼り付け」を選択する



### タイ／ベトナムのローミング情報を登録する

ローミング情報ライトメールから、各種の情報を引用して一括で貼り付けることができます。

- 1  (メインメニュー) を押し、「基本設定」→「**9** 国際ローミング」→「**2** ローミング情報登録」の順に選択する
- 2 「**2** タイ／true」または「**3** ベトナム／VNPT」を選択する



登録項目選択画面

- 3  (メニュー) を押し、「**1** RM 情報貼り付け」を選択する
- 4  (登録) を押す

## 補足

- ローミング情報を個別に登録するには一括で登録せずに、登録項目を個別に手動で登録することもできます。ただし、「登録日時」は変更できません。次のように操作します。

①操作1～2を行う

②項目を選択し、登録内容を入力する

③ (登録) を押す


操作②では、入力画面のメニューを使い、ローミング情報ライトメールから各情報を引用して貼り付けることもできます。

## ■登録項目選択画面のメニューについて

メニューから次の操作ができます。

メニュー	内容
RM情報貼り付け	ローミング情報お申し込み時に受信したローミング情報ライトメールから、一括設定します。
ローミング情報削除	登録したローミング情報を削除します。

## ■各登録項目入力画面のメニューについて

ローミング情報を個別に登録する場合、各登録項目を選択して登録内容を入力する画面で  (メニュー) を押すと、次の操作ができます。


メニュー	内容
貼り付け (各項目共通)	文字入力画面でコピー／カットした内容を貼り付けます。
PS-ID貼り付け	ローミング先PS-IDを貼り付けます。
PS番号貼り付け	PS番号を貼り付けます。
電話番号貼り付け	ローミング電話番号を貼り付けます。
暗証番号貼り付け	暗証番号を貼り付けます。

## ■ご注意

- ここで登録する暗証番号は、国際ローミングのお申し込み時にウィルコムから発行されたローミング情報ライトメールで通知される暗証番号です。

## 滞在国内に電話をかける

1 電話番号を入力する

2  を押す

## 日本や滞在国外に電話をかける

国際ローミング中に他の国や日本に電話をかけるときには、相手国の国番号の前に、国際プリフィックス番号を付ける必要があります。本機では、簡単な操作で国際プリフィックス番号を入力することができます。


たとえば、日本に電話をかける場合には、国際プリフィックス番号と日本の国番号を簡単な操作で入力したあと、先頭の「0」を除いた相手の電話番号を入力します。

<例>日本の「070-1234-xxxx」に電話をかける場合

1   を押す


2 「81」（日本の国番号）を入力する

3 先頭の「0」を除いた相手の電話番号「70-1234-xxxx」を入力する


4  を押す

## ローミング情報を削除する

国際ローミングを解約後、登録されているローミング情報を削除します。

1  (メインメニュー) を押し、「基本設定」→「9 国際ローミング」→「2 ローミング情報登録」の順に選択する

2 国・地域／事業者を選択する

3  (メニュー) を押し、「2 / 3 ローミング情報削除」を選択する

4 「はい」を選択する